

感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報

令和2年6月29日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	17,488	1,034	18,522	2,057	1,507	3,564	19,545	2,541	22,086
	異性間の性的接触	3,227	839	4,066	502	890	1,392	3,729	1,729	5,458
	同性間の性的接触 ^{*1}	12,433	4	12,437	952	1	953	13,385	5	13,390
	静注薬物使用	45	2	47	31	4	35	76	6	82
	母子感染	17	10	27	7	9	16	24	19	43
	その他 ^{*2}	388	41	429	85	33	118	473	74	547
	不明	1,378	138	1,516	480	570	1,050	1,858	708	2,566
エイズ患者	合計^{*3}	7,919	427	8,346	1,021	433	1,454	8,940	860	9,800
	異性間の性的接触	2,367	280	2,647	327	237	564	2,694	517	3,211
	同性間の性的接触 ^{*1}	3,928	3	3,931	220	2	222	4,148	5	4,153
	静注薬物使用	32	4	36	29	3	32	61	7	68
	母子感染	10	3	13	1	6	7	11	9	20
	その他 ^{*2}	241	26	267	34	17	51	275	43	318
	不明	1,341	111	1,452	410	168	578	1,751	279	2,030
HIV感染者+エイズ患者	合計	25,407	1,461	26,868	3,078	1,940	5,018	28,485	3,401	31,886
凝固因子製剤による感染者^{*4}		1,422	18	1,440	—	—	—	1,422	18	1,440

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例、推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

*4 「血液凝固異常症全国調査」による2019年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成30年12月30日)	440名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	720名

*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*6 「血液凝固異常症全国調査」による2019年5月31日現在の報告数